

【 議 事 録 】		作成
令和7年度 第5回 こども部会		井上
日時	令和8年2月12日（木）10:00～	
場所	広陵町総合保健福祉会館（さわやかホール）	
出席者	吉田（葛城社協）、粕谷（高田社協）、江口（香芝社協）、小野・中川（しゅ〜く）、秋本（ふわら）、能海・渡邊（葛城市）、河股（香芝市）、原田（西和養護）、林・小細（愛の集い）、河内（どんぐり）、井上・眞島（広陵町） *順不同・敬称略*	
次第	内容	
内容	<p>○前回の研修についての振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・非認知能力を育てることが子の力になる。それが重要な役割をしているということがわかった。</li> <li>・小さい間にできたことを褒めたりすることが、子どもの成長を支える。失敗しても大丈夫、ということ子どもに伝えたい。</li> <li>・子どもの行動を問題行動として見るのではなく、行動の意味や心理状況などを考える。環境の考え方、大人の関わり方等、きんぎょモデルの概念を理解して、根拠をもった支援を考えるということが大切。</li> <li>・発達だけではなく、非認知能力を育てる1つの見立てにこだわるのではなく、多角的な視点から支援をすることが大切ということを再認識した。</li> </ul> <p>○今年度の部会の振り返りと次年度の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本来なら11月に相談会する予定だったが、できなかった。部会として、研修だけで終わってもよいのかという思いがある。今後の在り方として、今までと同じでいいのか検討できればと思う。</li> <li>・今の状態では人数が多く、話がしにくい。少人数で話し合うことを持ち寄ることで、もっと濃密なやりとりができれば、と思う。他の市町がどうされているのか、もっと意見を聞けるやり方を考えたい。</li> <li>・他県の取り組みを見ていると、地域に密着した部会のイメージであった。市町村ごとに良いところを出し合ったり、発達ありなしに関わらず地域の子供達に向けた取り組みなどを考えたりできればと思う。</li> <li>・相談支援の中で困っていることをアンケートとったりして、それについての意見を話し合う場を設けるなどしても良いと思う。例えば市町での方針が違っているので、年度初めにある程度どんなことをテーマにするか話し合い、それに基づいて各市町で先に話し合っ、そこで出た意見や課題等の話を持ち寄る場も良いのではないだろうか。（放課後デイと学童の利用、その中での発達支援など）</li> <li>・行政間や相談支援事業所間での課題や取り組みなど、お互いの聞きたいことなどを話し合うことができたと思う。そうして話し合った内容から課題解決に向けて進める場になればと思う。</li> <li>・今後進めていくにあたり、何をすべきなのか、どういうことをしたらよいのか、整理して目的を明確にできればと思う。福祉・教育など地域の仕組みを知り、良いところや課題を共有し、地域支援を高めることができる場になればと思う。</li> <li>・部会に参加することで、自身の職場だけではわからない地域の動き方・取り組み等を知る機会になる。西和地区でも自立支援協議会が立ちあがり、その中で学童と放課後デイの利用状況が課題にあがっていた。</li> <li>・発達障がい児がメインになってしまいがちだが、医療的ケア児など支援すべき方はいる。地域課題を発掘することが部会でできることではないかと思う。こども部会では障がい福祉の分野しかないが、他の分野と連携を取ることで支援の幅は大きくなると思う。</li> <li>・地域に課題を選んでいるか、が課題であるが、そのためにも今よりざっくばらんに話していけたらと思っている。今後の進め方の中で、各市町の中で話し合うことが必要なら、そういったプロジェクトを立ち上げることも検討していけたらと思う。</li> </ul> <p>○次年度の部会長・副部会長について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・部会長等については、立候補が無かったので、個別に声をかけさせてもらっている。現在、返事待ちの状態である。決まり次第、部会員に連絡できればと思う。</li> </ul> <p>○行政の動き及び連絡会などについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香芝市→今年度の連絡会は1回行った（支給量の見直しなどの相談）。</li> <li>・葛城市→来年度についての話し合いはまだない。協議会事務局が香芝市なので、時期を見て予定されると思う。</li> <li>・広陵町→今年度の連絡会は1回行った（実地指導での指摘事項の共有や新しい事業所の顔合わせなど）。</li> <li>・大和高田市 →基幹相談支援センターを来年度から立ち上げるため、現在市内事業所との連絡会を月1回しており、来年度も体制づくりのためする予定ではある。ただ、現在広域で協議会に参加しているが、市町でやり方も違う中で進める難しさも感じているので、高田市だけで協議会を立ち上げるかどうかを連絡会で検討中である。 ⇒愛の集い・林氏より。 協議会の在り方については、全体会後の運営委員会で話し合う機会があると思う。その時に意見を伝えたいと思う、とのこと。</li> <li>・愛の集い・林氏より。大和高田市の教育委員会主催で「サインシンガーの剛力翔さん」のイベントが2月にあった。大阪でのイベントのお知らせと、YOUTUBEの紹介をする。</li> <li>・ふわら・秋本氏より。3月22日、さわやかホールでアンガーマネジメントの講習を行う。大和広陵高校の支援級を担当されている先生が講師として来られるので、興味がある方は参加受付しています、とのこと。</li> <li>・2月18日、高田市で全体会が行われる。</li> <li>・来年度の開催日程について、水・木曜の午前中を避けてほしいという要望があった。 他に日程の要望があれば、3月中に教えてほしい。（来年度に引き継ぐ）</li> </ul>	
次回	未定（令和8年度実施）	